

IPFS原力区 Force Pool紹介資料

世界最高水準のIPFSストレージレンタルサービス
遂に日本上陸

2020年10月
株式会社ウェイサス



IPFS原力区

IPFS Force Community

価値 | 共築 | 共有 | 栄光

Co-build Values, Share Glories

<https://forcepool.jp/>

背景：データ独占による世界危機

デジタル社会の現代、日々データ使用料は増え続け、既存の仕組みでは賄いきれないと言われています。

世界はデータ爆発とも表現されるデジタル社会を生きており、今後益々デジタルデータの消費量が増えていくと予想されています。

- 1人当たり毎日250万バイトのデータを算出
- 2010年からの10年間でデータ量は30倍になるとも予測

一方で世界中のデータは一部の企業に集中し、サーバーのクラッシュとセキュリティ事故も度々発生しています。



GAFAは米グーグル、米アップル、米フェイスブック、米アマゾン・ドット・コム（Amazon.com）の4社を示す。各社は多くの企業や消費者が利用できる共通のサービス基盤（プラットフォーム）を活用し、多様なサービスや広告収入で高い収益を得る。SNSを手掛けるフェイスブックの月間アクティブ利用者は世界で23億2000万人（2018年末時点）に上る。収集した膨大な利用データを強みとする一方、アマゾンのように電子端末やコンテンツ配信、クラウドサービスなど事業を多角化し自社の巨大経済圏を築いてきた。

デジタル課税に対する各国の対応

英国	対象ビジネスの域内売りに2%課税。20年4月施行予定
フランス	域内売りに3%課税を施行済み
イタリア	域内売りに3%課税。20年からの適用表明
スペイン	域内売りに3%課税。1月に閣議決定
インド	恒久施設のない外国法人に対するオンライン広告などの支払いで6%を源泉徴収。施行済み
オーストリア	デジタル広告課税を域内のオンライン広告の売りに5%課税する案を公表済み
トルコ	域内売りに7.5%課税。20年中の施行めざす

急速に規模を拡大してきたGAFAだが、監視の目も強まる。18年3月にはフェイスブックから最大8700万人分の個人情報が見えぬ不正利用されたことが発覚。米連邦取引委員会（FTC）は同社に過去最大となる50億ドル（約5400億円）の制裁金を科した。欧州連合（EU）の欧州委員会もインターネット広告事業でEU競争法（独占禁止法）に違反したとしてグーグルに14億9000万ユーロ（約1800億円）の制裁金を払うよう命じた。

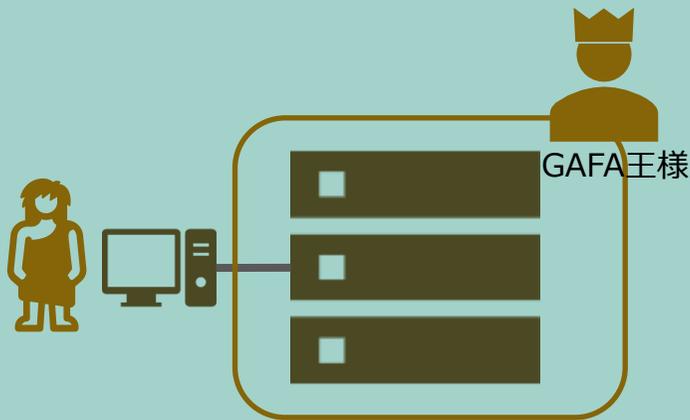
EUは18年5月に企業に個人情報の開示や削除などの義務を定めた一般データ保護規則（GDPR）を施行しており、情報管理を厳格化する。膨大なデータを持つGAFAはプライバシー保護などに取り組む姿勢をアピールする。アップルはデータ収集や保護の仕組みを詳しく解説した「白書」を公開し、グーグルも検索や位置情報などの履歴を一定期間たつと自動削除する機能を追加した。

真のデータ保存用の技術 IPFS

IPFS (Inter Planetary File System) 場所をまたいでファイルを保存できる仕組みということになります。

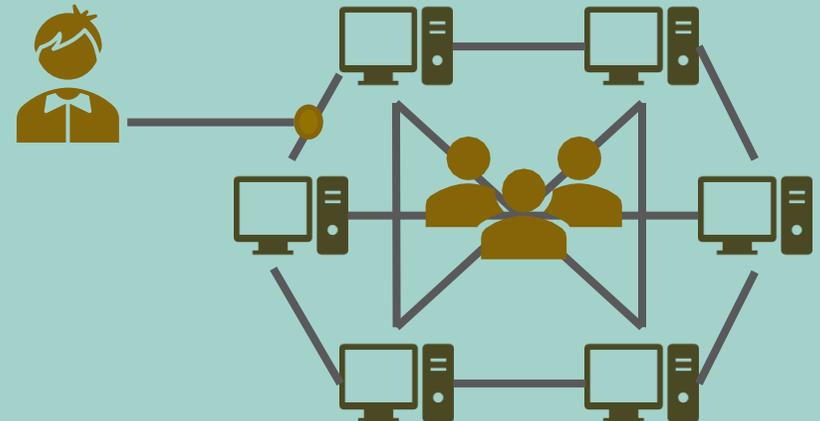
IPFSが特定のIPアドレスではなく、コンテンツベースのアドレスを使用することを意味します。送信者の身元を確認する必要はなく、コンテンツのハッシュの確認だけで済みます。これにより、ウェブをより速く、より安全に、より堅牢に、より耐久性のあるものにすることができます。

現在の中央集権型ネットワーク
(HTTP)



- 管理・コントロールしやすいが、サービス提供者のルールに依存する。
- 中央集権型のため、機能不全を起こすとネットワーク全体が停止する。
- 攻撃による情報の改ざん、情報漏洩が発生する。

これからの分散型ネットワーク
(IPFS)



- 個々がストレージ領域を貸し出し、それに基づいてコスト・クオリティが決定する。
- 世界中のストレージとネットワークを有効活用し、ダウンタイムが起きにくい仕組みになる。
- データ及び保存先が分散化され、情報の改ざん、漏洩に強い。

IFPSの生い立ち

➤ IPFS設立チーム

Protocol Labsは、2014年5月にスタンフォード大学出身のJuan Benet氏によってサンフランシスコのベイエリアに設立されました。Protocol Labsには、スタンフォード、MIT、ハーバードなどの世界的な大学出身のコアメンバーが70名以上在籍しており、Google、IBM、Oracleなどの大手テック系企業からも優秀な人材が集まっています。

➤ IPFS Investors

- ① ユニゾンスクウェアベンチャー Union Square Ventures
- ② Blue Yardキャピタル
- ③ YCombinator
- ④ Coinbase-世界最大の暗号資産取引プラットフォーム
- ⑤ エクイティクラウドファンディングプラットフォーム FundersClub – equity crowdfunding platform
- ⑥ Naval Ravikant – シリコンバレーで注目されている著名個人投資家
- ⑦ スタンフォード大学

➤ Web2.0 → Web3.0

個人はより大規模なプラットフォームの依存から脱却し、個人が中心となり、個人に最適化された仕組みに移行するとされている

EC業界においてアリババが「犀牛智造

（Rhino Smart Manufacturing）」を発表し、オールカスタム、少量な製品を製造することをサポートする。

中国アリババ・グループが世界初となるスマート・マニュファクチャリングのプラットフォーム「犀牛智造（Rhino Smart Manufacturing）」を発表、直後の今月17日にも同社のB2B事業グループがさらに三つの新プロジェクトを発表した。

新プロジェクトは仕入れ業者と受注メーカーのマッチングサービス「淘工廠（tgc.1688.com）」、購買業務の効率化・自動化を図る「超級買家（SUPER BUYER）」、中小メーカーによるノーブランド品を工場直販で提供するC2Mプラットフォーム「淘宝特価版（Taobao Tejia）」と同じくメーカー直販に特化したB2Bプラットフォーム「1688.com」の相互連携計画の三つだ。生産・卸・小売の三つの市場を最適化していくもので、アリババによると、3年以内に売上高1億元（約15億5000万円）越えの工場を1000以上誕生させる目標だ。

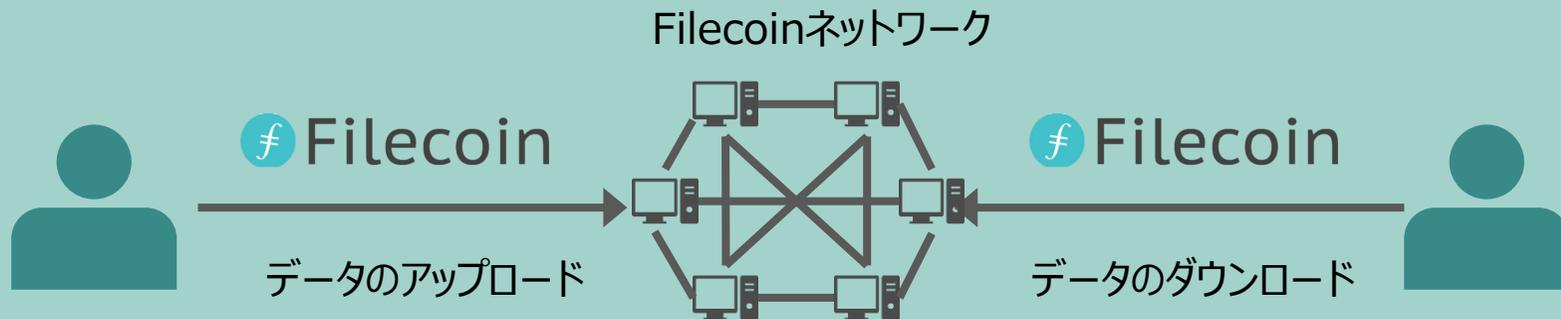
Filecoinとは

- Filecoinとは、端的に「IPFS + 暗号資産 + ブロックチェーン」のプロジェクトです。
- ファイルの保管先であるマイナーに対して、ファイルの保管や取り出しを行った見返りとして暗号資産のFILを付与します。

2017年に米国のSAFTに準拠した形でトークンセールが行われました。SAFTは米国の法律に準拠しており、法的にも正当なトークンセール方法です。

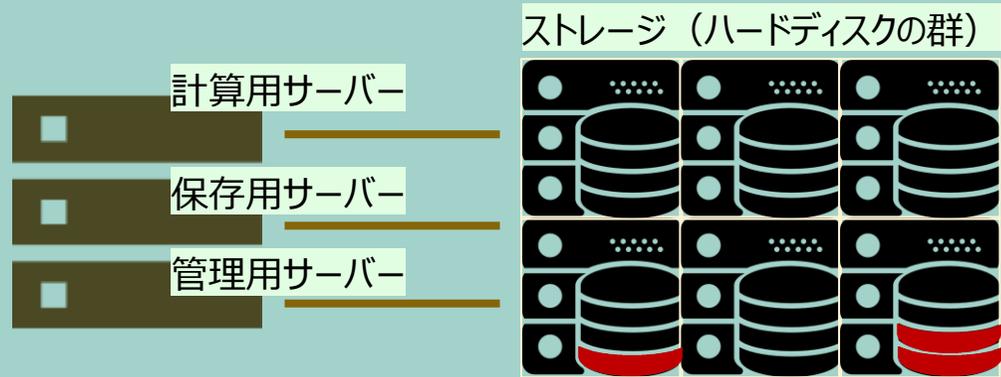
Filecoinのトークンセールでは、米国の著名な機関投資家が参加し、総額282億円を調達しました。その中には、セコイアやアンドリーセン・ホロウィッツ、ウィンクルボス キャピタルなど、著名なベンチャーキャピタルが名を連ねています。

※総資産額100万ドル以上の投資家、または年間で20万ドル以上の利益を出した投資家のみに参加が許可されていた。
(一般の参加者の募集はなし)



Filecoinマイニング

Filecoin獲得ためにIPFSの分散型ネットワークに最適化された設備が必要。



IPFSの分散型ネットワークを支えるのは大量のデータ計算及び超高速のデータ読取が必要。より多くのFilecoinを獲得するために、Pool（マイナーの群）の間は競争関係であり、ユーザー様はより良いサービスを提供しているPoolを選択している。

一台のマイニングマシンでやる！

自宅パソコンの空き容量でやる！

まるで、一人の子供がアメフトチームと試合しようとする事。



BTC/FILマイニングの違い

FilecoinマイニングはIPFSネットワークを支える次世代のWEB3.0の根幹で仕組みとなり、
機材とサービスを提供するマイニングの報酬として還元されることが最大の違い。

	Bitcoin(BTC)	Filecoin(FIL)
開始時期	2009年1月	2020年10月以降 (予定)
総発行数	2,100万枚	20億枚
発行済枚数	1,800万枚	6億枚 (ICO・寄付など)
半減期	4年毎	6年毎
マイニング期間	150年	186年
マイニング方式	PoW	PoS/PoRep
特徴	演算力を提供しマイニング 他の用途に転用できない 電力消費が多い	ストレージと演算力を提供しマイニング サーバとして転用可能 電力消費は少ない

金融革命、やり方は「くじ引きゲーム」、金融面としてコンセンサス形成による変革的な社会実験

技術の革命、機材とサービスの提供が必要となり、「仕事」をするマイニング。

世界最高レベルの信頼度『GEMINI』での上場

Filecoinは、アメリカ証券取引所（SEC）が唯一許可を与えた初めてのアメリカ生まれのコインとなりました。



- Facebookで有名なウィンクルボス兄弟が運営している取引所
- 政府の規制遵守に則り、非常に厳しい基準で審査し、コインを上場承認していることでも知られている。



- アメリカ最大の仮想通貨取引所
- 2020年4月30日にローンチされていない予備銘柄に該当する扱いでFilecoinのサポートを発表した。



IPFSに基づいたアプリ開発プロジェクト参画会社

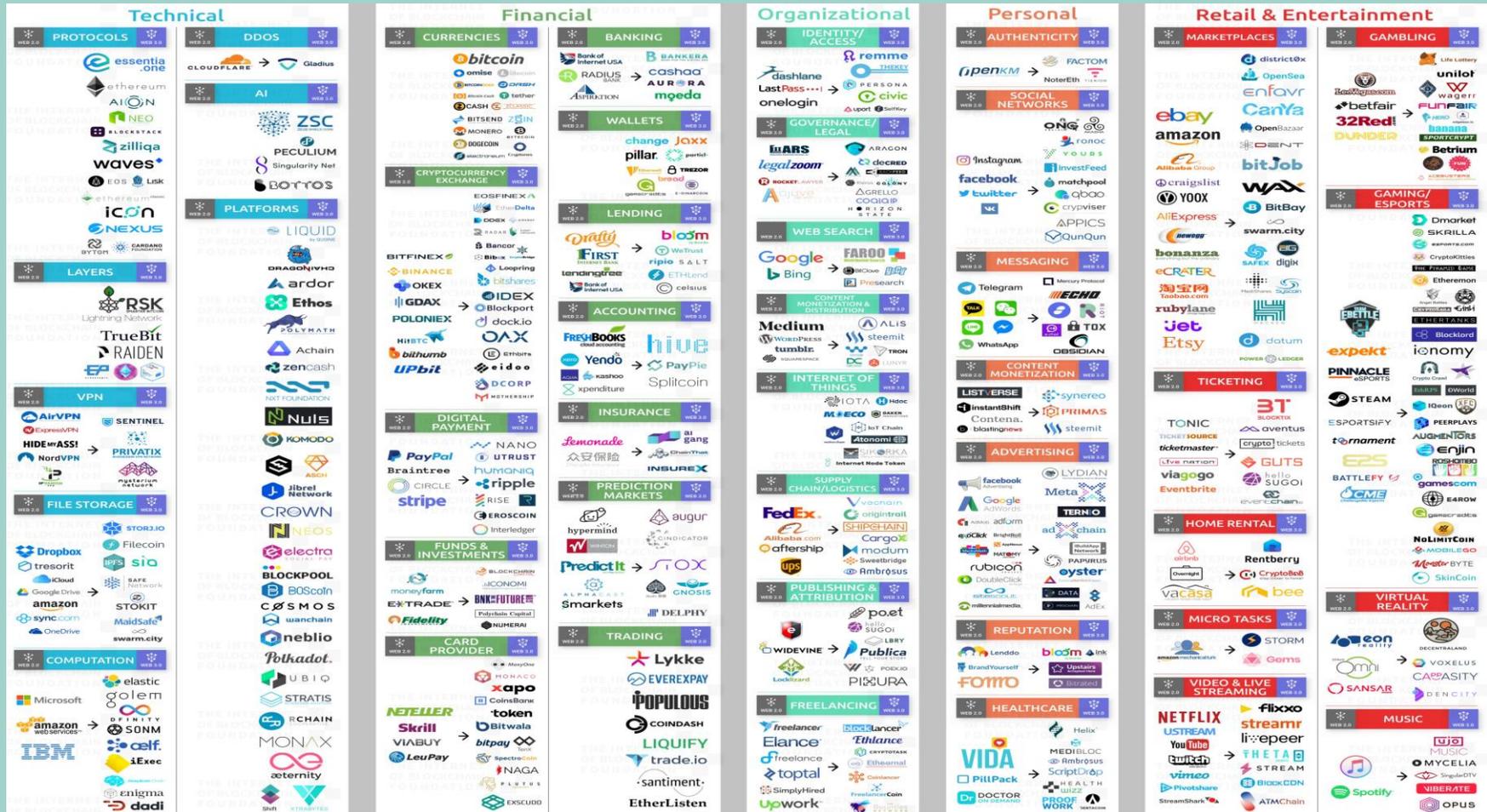
大手の会社も分散型ストレージ技術に着目し、技術転用を始めている



Figure:<https://crypto-nature.com/2020/08/06/%E6%AC%A1%E4%B8%96%E4%BB%A3%E3%82%92%E6%8B%85%E3%81%86ipfs%E3%81%AE%E6%8A%80%E8%A1%93%E3%81%A8%E3%81%AF%EF%BC%9F/>

Web3.0の実現が進んでいる

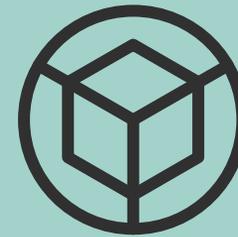
Web 3.0エコシステムは、すでに3000以上の多彩な暗号化コインと900以上の分散型アプリまたはDAppで構成されている。業界はまだ黎明期だが、時価総額は一時8000億ドルを超えている。



IPFS原力区とProtocol Labs

IPFS原力区はProtocol Labsが2020年5月に行ったイベントにおいて、IPFSの経済圏を担う企業の一つとして紹介された。

Filecoin Mining Community Call, May 2020



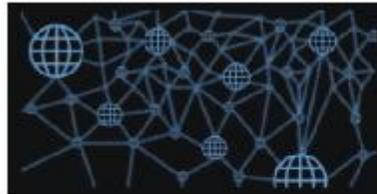
IPFS原力区



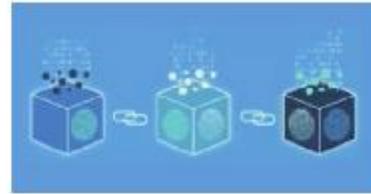
IPFS原力区とは

新時代のインフラ構築を目指すデータソリューションのリーディングカンパニーです。

Web 3.0インフラストラクチャの主流サービス業者となる



Decentralized Web



Blockchain



Linked Data



Web 3.0

マネジメントチーム

業界内でも最も高い技術力と定評のあるチームによって構成



張成龍
IPFS原力区 創業者
2017年のFilecoinのICOに投資を
実行したIPFS/Filecoinの業界で中
国で最も有名な人物。
ブロックチェーン業界の初期のエバン
ジェリストであり、連続起業家
IPFS/Filecoinの知識の伝達やエコ
ロジー構築に取り組んでいる



王珂翔
IPFS原力区最高戦略責任者、
CSO。
アメリカパデュー大学を卒業。
分散型ストレージのエバンジェリス
ト国際業務協力を担当



李昕
IPFS原力区Co-founder、CTO
分散ストレージに精通、Web3の実現に携
わる
Cisco Object Storage Chinaの責任者
であり、中国における第一世代のセキュア
ルーターのコア開発者でもありました。
現在はFilecoinのコンセンサスアルゴリズム、
コピープルーフに取り組んでおり経済モデルや
クラスターアーキテクチャなどの主要モジュ
ールの設計とエコロジカルな構築を行っている

IPFS原力区の技術力

2017年5月にチームを結成し、IPFS/Filecoinの流通ネットワークをベースにした分散型ストレージソリューションサービスを提供。

同社の技術チームは、Cisco、IBM、PricewaterhouseCoopers、Nokia、Ripple、Ethereumなどのチームから構成されており、

データストレージ、インタラクション、処理の豊富な経験とブロックチェーン開発の経験を有している。

FilecoinセキュリティリサーチフェロウシップでIPFS原力区のエンジニア2名が入選し、セキュリティ対策での技術力の高さを証明した。

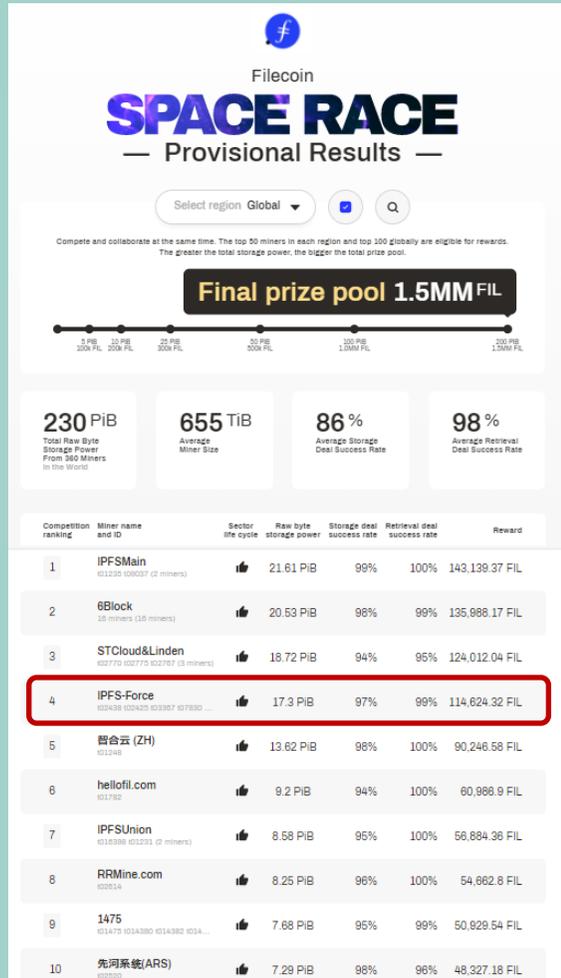
Security Research Fellowship

The most prolific contributors to Filecoin's security can earn a selective Filecoin Security Research Fellowship. Fellows receive funding for directed or open-ended exploration of Filecoin's security model, as well as a venue to discuss the protocol with other top experts.

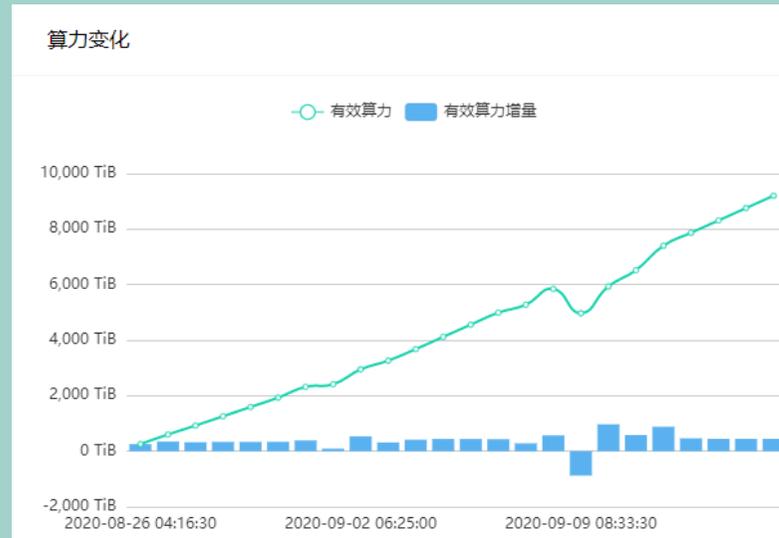
 Leozhang404 Github →	 dtynn Github →	 6block Github →
 taoshengshi Github →	 IPFS-grandhelmsman Github →	 waynewyang Github →
 StarLI-Trapdoor Github →		

Space Race1の結果

IPFS原力区のノード全体でグローバルで4位、最大ノード（t02438）はノード別で6位にランクインしている。
最も重要な有効算力も安定した推移している。



Rank	Miner	Tag	Adj. Power / Ratio	24h Reward	Mining Efficiency	Power Growth	Location
1	t01248	ZH	13.68 PiB / 5.88%	8,493.42 FIL	0.62 FIL/TiB	576.59 TiB	United States
2	t09037	SeedPlan-Saturn	12.82 PiB / 5.51%	7,382.72 FIL	0.58 FIL/TiB	753.50 TiB	Singapore
3	t02775	STCloud-Linden	12.29 PiB / 5.28%	7,098.47 FIL	0.60 FIL/TiB	1.61 PiB	Hong Kong (China)
4	t01782	hellofil.com	9.34 PiB / 4.01%	6,116.48 FIL	0.66 FIL/TiB	599.53 TiB	Singapore
5	t01235	SeedPlan-Mars	9.10 PiB / 3.91%	6,011.46 FIL	0.66 FIL/TiB	431.56 TiB	Singapore
6	t02438	IPFSFORCE	8.99 PiB / 3.86%	5,537.00 FIL	0.62 FIL/TiB	503.47 TiB	Singapore
7	t02614	RRMine.com	8.38 PiB / 3.60%	5,329.49 FIL	0.63 FIL/TiB	331.22 TiB	Singapore
8	t02520	ARS	7.40 PiB / 3.18%	4,563.71 FIL	0.62 FIL/TiB	398.44 TiB	China
9	t01475	1475	6.49 PiB / 2.79%	3,440.74 FIL	0.53 FIL/TiB	191.28 TiB	Singapore
10	t01231	IPFSUnion	6.11 PiB / 2.62%	2,291.40 FIL	0.38 FIL/TiB	386.94 TiB	Singapore



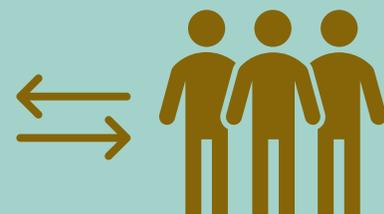
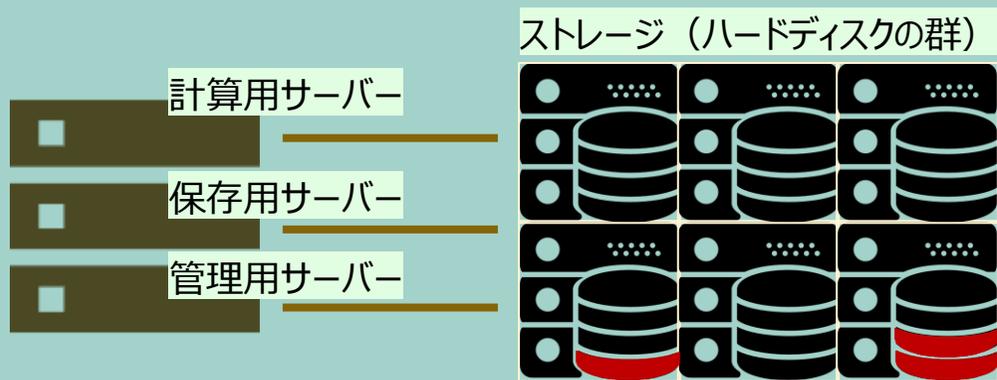
Space Race1で5つのTopを獲得

- 獲得奨励数が第一位
原力区が運営している各地域のノードを集計するとRace1において35.4万FILを獲得、総量の265万FILに対し、13.36%を占めている。
- 運営ノード数が第一位
原力区運営のノードは20個にもあり、世界各地に分散している。
- 安定性が第一位
t02438を例にすると、安定稼働時間比は99.99%に上っている。セクターパッケージ効率は99.99%に及ぼしている。
- マイニングマシン効率が第一位
Race1期間にオフィシャルチームの仕様変更に応じ、何回に重ねて原力区のソフトをアップグレードを行った。結果的に、300%~400%の効率をアップさせた。
- 単位「T」ごとの収益が第一位
Race1期間に単位「T」の収益が25.43FIL/Tになっている。

※あくまでもRACE1の結果、メインネットでの実績とは異なります。

業界最高の技術力

業界内唯一なストレージ型マイニングリソース提供モデル

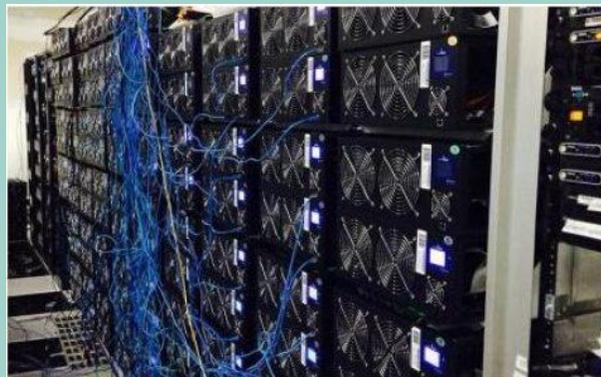


区分所有のレンタル型



他社通常のパターン

多くの会社は1台1台のマイニングマシンを顧客に販売し、マシンごとが単独でマイニングを行うことになる。

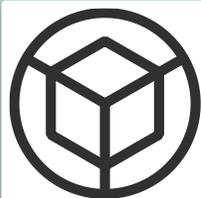


IPFS原力区との日本での取り組み

日本と中国チームが緊密に連携し、中国本土より高品質のサポート体制を実現。

三社の協力体制

開発・運用



IPFS原力区

中国
IPFS技術開発とFilecoinマイニングの
最大手

業務提携

日本国内市場開発



日本
上場企業グループの資本が
入っている会社
太陽光、蓄電池などの生活イ
ンフラ事業の最大手

業務委託

総販売元



株式会社 ウェイサス
waysas.inc

日本
デジタルソリューションカンパニー
専門的な知識を要するPCパーツな
どの専門商社

業界最高の技術力と業界最速の運用開始

- 2020年8月28日にProtocol Labsより公開された新経済モデルはマイニング市場の想定を大きく変えることになりました。
- マイナーが安定した運用を行うことができない場合、マイニングされたFilecoinはペナルティとして没収されることとなります。
- ストレージの長期運用を前提とするため、マイニングされたFilecoinは一定期間担保としてロックアップされるとの発表も。

- 財務基盤の弱いマイナーや、技術基盤を持たず運用を外注任せにしているマイナーは、安定運用できず、ペナルティ分が差し引かれると採算を取ることができず、淘汰されることとなります。

IPFS原力区はマイニングプール構築や機器の開発・製造を自己資金ですべて賄っ
てきている

強固な財務基盤と卓越した技術力、安定した運用能力に優位性を持っております。
すでに自己資金でマイニングプールにストレージがセットアップ済みであり、
メインネット公開前の現在でもマイニングがスタートに間に合います。

ストレージレンタル料金

1TiB = 47,300円 (税込)

契約期間 = 1年間

分配率 = 70%

お得なパッケージプラン

まとめ買い用のパッケージプランもご用意しています。

コース名	TiB数	販売単価(税込)
ブロンズ	23	¥1,083,500
シルバー	69	¥3,245,000
ゴールド	116 (+ボーナス1TiB)	¥5,486,800
プラチナ	232 (+ボーナス4TiB)	¥10,973,600

メインネット公開直前!!

10月12日 23時59分で販売終了

SR2が終焉したら、いよいよメインネット公開!!

SR2の終焉は10月15日!!

メインネット公開は10月19日～23日予定と発表
いよいよFilecoinの採掘が始まります。

Gemini, Coinbase, Huobiと大手取引所からも上場の発表が
され、Filecoinマイニングにも期待が集まっている中、

今回の条件で参加できるのは本当に最後です!!

Walletのイメージ

マイニングされたFilecoinはブラウザ上から随時確認できるようになっている。

filwallet.ai

